

企画部市民参画課

1 米子市自治連合会

(1)定例総会

5月22日 米子市福祉保健総合センターで開催した。新役員は、次のとおり。

会 長	平 野 昭 二(就 将)
副 会 長	岡 田 茂(明 道)
”	仲 田 邦 治(車 尾)
”	井 田 進(富 益)
”	山 脇 基 一(春 日)
会 計	山 脇 基 一(春 日)
監 事	長 廻 幸 雄(義 方)
”	生 田 眞 人(福米東)

(2)会 議

正副会長会	7回
常任委員会	8回
編集委員会	4回

(3)研 修

先進地視察研修

11月9日から11月10日まで、常任委員による香川県丸亀市への視察研修を実施した。

(4)連合会報の発行

9月1日及び3月1日に、連合会報「自治連よなご」を発行し、全世帯に配布した。

(5)鳥取県自治会連合会総会

7月2日に米子市で開催され、正副会長が出席した。

(6)平成16年度全国自治会連合会大会

10月14日に宮城県仙台市で開催され、副会長が出席した。

(7)永年勤続役員表彰

自治会永年勤続役員(会長・副会長・部長・班長・監事)101人に対し、1月に市長から感謝状と記念品が贈呈された。

2 地縁団体認可状況

申請に基づき、次のとおり地縁団体の認可を行った。

自治会名	認可年月日
石州府自治会	平成16年4月1日
東八幡自治会	平成16年7月26日
福市六区自治会	平成16年12月8日

平成17年3月30日現在の認可地縁団体の総数は、51団体である。

3 米子市防犯協議会

(1)定例総会

7月30日、米子市総合研修センターで開催した。新役員は、次のとおり。

会 長 平 野 昭 二 (米子市自治連合会長)
 副 会 長 松 岡 洋 司 (米子市学校校外指導連絡協議会長)
 " 塚 田 喜 美 (米子市社会福祉協議会長)
 " 岡 田 茂 (米子市自治連合会副会長)

(2)防犯灯設置及び防犯灯電灯料への助成

各自治会防犯灯の設置について、蛍光灯による新設105灯及び器具の取替え104灯に対し助成を行った。また、防犯灯電灯料(50%)についても助成を行った。

(3)防犯思想の普及

防犯啓発チラシの全戸配布(3月)等を実施し、防犯思想の普及を図った。

4 コミュニティ施設等整備

米子市コミュニティ施設整備費補助金 7件 17,479,165円

5 相談所の開設

各行政機関等の相談部門及び各種相談員と合同で相談所を開設した。

(1)合同相談所

開設年月日	場 所	参 加 機 関
平成16年10月22日	米子市役所401会議室	鳥取行政監察事務所、鳥取地方法務局米子支局、米子市、米子税務署、米子市社会福祉協議会、人権擁護委員、行政相談委員、鳥取県、鳥取県弁護士会
1回		

(2)人権・行政相談

開 設 回 数	場 所	参 加 機 関
36回	米子市役所会議室(402) 米子市総合研修センター 米子市男女共同参画センター	米子市、人権擁護委員、行政相談委員

6 消費者行政関係

(1)総合調整

- ・米子市消費生活審議会の開催

開催日 平成16年5月28日(米子市総合研修センター405会議室)

- ・米子市教育委員会との懇談会

開催日 平成16年10月26日(米子市総合研修センター教育委員会室)

(2)主体性のある消費者の育成

ア 情報提供

- ・消費生活情報検索サービス パソコン2台設置
- ・市民ホールの掲示板(常設)

(3)消費者被害の救済

- ・消費生活相談件数 2,534件(苦情 2,534件 問合せ・要望 0件)

7 男女共同参画推進事業

(1)米子市男女共同参画センターの運営状況

女性団体の活動に資するため、米子市男女共同参画センターを運営した。

場 所：米子駅前サティ4階（米子市末広町311番地）

16年度未利用登録団体 78団体

(2)女性リーダーの育成

下記の会議派遣及び関連機関との交流を行った。

・女性リーダー研修 6名 H16.9/17、9/24、10/15、10/27 倉吉市

・米子市男女共同参画センター登録団体代表者会

H16.6/11、12/8、H17.3/16

(3)米子市男女共同参画推進審議会の開催

・開催日 平成16年8月3日（米子市役所401会議室）

平成16年10月4日（米子市役所401会議室）

平成17年1月17日（米子市役所402会議室）

平成17年3月28日（米子市役所402会議室）

(4)交流室まつりの開催

女性団体の日頃の活動の発表及び各団体同士の交流の場を設けた。

・開催日 平成17年4月9、10、11日（平成16年度企画）

・場 所 米子市男女共同参画センター及び米子市民交流広場

8 広報関係

(1)視覚広報

ア「広報よなご」を12回（883平成16年4月1日号～894平成17年3月1日号）発行し、全世帯に配布した。

イ 次の印刷物を「広報よなご」と同時に配布した。

「県政だより」 12回 鳥取県発行

「米子市議会だより」 4回 市議会事務局発行

「よなごの国保」 3回 保険課発行

「心ゆたかに」 3回 人権政策課発行

「国民年金特集号」 1回 市民課発行

ウ 市の広報記事を新聞に掲載した。

新日本海新聞 3回

(2)聴覚広報

テレホンサービスを実施した。

利用度数は次のとおり。

名 称	電 話 番 号	利 用 度 数
文 化 だ よ り	22 - 4751	34回
児童文化センターだより	22 - 4757	101回

(3)パブリシティ活動

市長の定例記者会見を行い、積極的な資料提供を行った。平成17年3月現在の米子市政記者会加盟社は、次の14社。

日本海テレビ放送米子支社、山陰放送、読売新聞社米子支局、テレビ朝日米子支局、毎日新聞社米子支局、朝日新聞社米子支局、新日本海新聞社西部本社、産経新聞米子通信部、NHK米子支局、時事通信社米子支局、山陰中央新報社米子総局、共同通信社米子通信部、山陰中央テレビ放送米子支社、中海テレビ

(4)スクラップの分類

6紙（読売、毎日、朝日、新日本海、産経、山陰中央）を切り抜きし、日付順に整理した。

(5)米子市ホームページの運営

米子市ホームページを身体に障がいのある人、高齢者、パソコンの操作に不慣れな人にも使いやすく、また、パソコンの違いに左右されない誰にでも利用できるWEBページにするため、「米子市ホームページアクセシビリティ指針」に基づくホームページのリニューアルを実施した。

さらに、携帯電話及びRSS対応し、情報発信の多様化を図った。

アクセス数

総アクセス 3,882,517件

トップページアクセス 322,833件

9 広聴関係

(1)「市の施設を見る会」を6回開催した。内容は次のとおり。

参加人員 6団体 111人

見学施設 米子市クリーンセンター、リサイクルプラザ、エコスラグセンター 等

(2)出張説明制度「ふれあい説明会」の開催

市の担当者が市民の求めに応じて出張し説明を行う「ふれあい説明会」を実施した。

平成16年度実績 13件

(3)市政提案箱設置事業

ア 実施方法

市庁舎玄関、図書館、文化ホール、児童文化センター、行政窓口サービスセンター、ふれあいの里と各地区公民館に提案箱を設置して、提案を受け付けるほか、ファクシミリ、郵送、市長へひとこと（電子メール）による提案も受け付けた。

イ 市政提案箱の状況

平成16年4月1日から平成17年3月31日までの1年間に寄せられた提案件数は182件であり、その提案状況は次のとおりである。

(ア) 内容別提案件数

内 容 \ 区 分	提 案	苦 情	照 会	計 (件)
行政一般	69	18	2	89
生活・環境関係	16	5	5	26
福祉・保険・医療関係	8	2	0	10
商工関係	9	1	1	11
土木関係	11	3	2	16
教育・スポーツ・文化関係	25	3	2	30
合 計	138	32	12	182

(イ) 提案方法

投 函	郵 送	ファクシミリ	電子メール	市長へひとこと	合計(件)
78	12	1	19	72	182

(ウ) 提案箱設置場所と投函件数

設 置 場 所	件 数	設 置 場 所	件 数
市 庁 舎 玄 関	67	行政窓口サービスセンター	0
図 書 館	6	ふ れ あ い の 里	4
文 化 ホ ー ル	1	地 区 公 民 館 (2 6)	0
児童文化センター	0	合 計	78

10 交通安全対策関係

(1)交通安全運動 米子市交通安全運動推進協議会の主唱により実施した。

名称	期 間	主 な 実 施 事 業
春の全国交通安全運動	4月6日 ～ 4月15日	米子地区合同推進式(ふれあいの里) 米子警察署管内7市町村合同 交差点での安全確認励行作戦(市内主要交差点) シートベルト・チャイルドシート着用ドライバー広報 (国道431号 弓ヶ浜公園前) 違反自転車イエローカード作戦及び反射材広報(えるもーる、サティ前) 主に高校生を対象に自転車のマナーアップ広報及び指導 高齢者交通安全教室(和田地区) 飲酒運転追放広報(米子駅前周辺)
夏の交通安全県民運動	7月12日 ～ 7月21日	交通マナーアップドライバー広報(公会堂周辺) 飲酒運転追放体験教室(米子自動車学校) 飲酒した状態での運転適性検査等により、飲酒運転の危険性を体験 交通安全教室(加茂地区) 児童による高齢者訪問活動(彦名地区) シートベルト着用率調査(各地区)
秋の全国交通安全運動	9月21日 ～ 9月30日	交通安全ふれあい大会(公会堂) 米子警察署管内7市町村合同 薄暮時の前照灯早期点灯自動車広報 チャイルドシート講習会(東保育園) 飲酒運転追放広報(角盤町・朝日町周辺) (飲食店で啓発物品配布を行い、飲酒運転の追放を呼び掛け) 違法駐車防止街頭広報(角盤町通り) ピカピカセーフティウォーク 参加者が反射材を身に着けて市街地をパレードし、着用を呼び掛け
年末の交通安全県民運動	12月13日 ～ 12月22日	夜間の高齢者交通事故防止体験教室(加茂地区) 交差点イエローストップ広報・イエローストップのぼり旗広報 「黄色信号で止まりましょう」と運転マナーアップを呼び掛けた 反射材広報及び違反自転車イエローカード作戦(えるもーる、サティ前) ピカピカセーフティウォーク 飲酒運転追放広報(角盤町、朝日町周辺) 違法駐車防止街頭広報(角盤町通り) シートベルト・チャイルドシート着用ドライバー広報(福市) 主要路線及び交差点での、のぼり旗による広報

(2)交通安全活動の推進

ア 米子市交通安全指導員の委嘱と活動推進

(ア)人数 69人(平成17年3月30日現在)

(イ)登校時における児童・園児の通行の保護、誘導。交通安全運動(年4回)の推進。

がいな祭、皆生トライアスロン大会等での交通安全確保の協力。

イ 米子市交通安全母の会の活動推進

市内26地区の母の会の活動を助成。交通安全運動(年4回)の推進。女性ドライバー安全運転学校、マイカー点検教室などに参加。機関紙「ふれあい」の発行。

(3)交通安全教育の推進

ア 交通安全作文の募集

市内の小・中学生を対象に、交通安全に関する作文を募集した。

応募者数 276人(小学生 116人、中学生 160人)

入選者14人を表彰し、入選作をホームページに掲載した。

環境美化・交通安全作文集を作成し、小・中学校、関係者に配布した。

イ 広報よなご・電光掲示板による広報啓発

広報よなご12月号に交通安全特集記事を掲載したほか、電光掲示板などを利用して市民の交通安全意識の高揚を図った。

(4)広域的な交通安全対策の推進

米子地区交通安全対策連絡協議会を通じ、米子地区2004セーフティー作戦、シートベルト&チャイルドシート着用徹底キャンペーン、みんなで着きよいや反射材キャンペーンの実施など、米子警察署管内の7市町村が連携をもった広報啓発活動を実施した。

11 交通災害共済

(1)加入状況

区 分	加入人数(人)	加入口数(口)
一般受付	2,400	4,165
団体受付	13,322	14,526
計	15,722	18,691

(2)給付状況

区 分	事故件数(人)	給付金額(円)
死 亡	0	0
療 養	75	6,622,000
計	75	6,622,000

(3)掛金の扶助

生活保護世帯の園児・児童・生徒に対し掛金の扶助を行った。

(一人 1,000円)

86人 86,000円

1 2 国際交流事業

(1) 友好都市中国保定市

ア 米子市交流展示室等視察訪中団派遣（3人）

期 間：平成16年8月29日～31日

市長を団長とする訪中団を派遣し、米子市交流展示室の視察を実施すると共に、両市長間協議を行い、今後の交流事業について協議した。

(2) 姉妹都市韓国束草市

ア 職員相互派遣事業

米子市、束草市それぞれ相互に職員を派遣し、互いに地方行政機構等について研修を実施した。

米子市派遣職員：高橋 浩二

研修場所：束草市地域経済課通商協力係

派遣期間：平成16年6月3日～9月2日

米子市派遣職員：松井ミチル

研修場所：束草市地域経済課通商協力係

派遣期間：平成16年9月20日～12月19日

束草市派遣職員：金 順福（キム スンボク）

研修場所：米子市市民参画課国際交流室

受入期間：平成16年6月3日～12月2日

イ 米子市訪韓団派遣

(ア) 東山中学校姉妹校交流訪韓団派遣（14人）

期 間：平成16年8月23日～28日

東山中学校の生徒（11人）などが姉妹校の束草女子中学校を訪れ生徒宅にホームステイを実施し、両市中学生同士の交流を通じて相互理解を図った。

ウ 束草市訪日団受入

(ア) 束草市派遣職員事前視察訪日団受入（2人）

期 間：平成16年4月22日～24日

束草市派遣職員と担当者が本市を訪れ生活環境の事前視察を行うと共に、今後の交流事業について束草市地域経済課長などと事務協議を行った。

(イ) 次年度定期交流協議団受入（2人）

期 間：平成16年10月21日～23日

束草市地域経済課長を団長とする訪日団を受入れ、次年度の交流事務協議を行い、今後の交流事業について担当者間で事務協議を行った。

エ 米子市束草市民間交流促進

両市の交流を市民レベルに拡大し定着させていくため、民間グループの交流について連絡調整等の支援を行い、交流の発展に寄与した。

(ア) 日韓高校・中学校生徒交換生受入（53人）

期 間：平成16年7月19日～22日

鳥取県西部地区日韓親善協会と交流している束草市の民間団体の米子市姉妹委員会の交流事業として束草市の高校・中学生46人が本市を訪問し、ホームステイ等を行い交流を図った。

(イ) パドミントン交流団訪韓（27人）

期 間：平成16年10月9日～12日

鳥取県西部地区日韓親善協会によるパドミントン交流団が束草市を訪問し、親善交流試合などを実施

し、交流を図った。

(ウ) 五千石地区日韓地域交流団訪韓(23人)

期 間：平成16年11月6日～8日

五千石地区日韓地域交流事業実行委員会の訪韓団が束草市を訪問し、市役所野球同好会と親善野球試合などを実施し、交流を図った。

(I) 米子市姉妹委員会代表団受入(3人)

期 間：平成17年2月18日～20日

鳥取県西部地区日韓親善協会と交流している束草市の米子市姉妹委員会が訪問し、次年度の交流事業について協議を行った。

(オ) 江原道柔道交流事前協議訪日団受入(6人)

期 間：平成17年3月25日～27日

江原道の柔道関係者が訪問し、鳥取県柔道連盟等と今夏に行う柔道交流大会について協議を行った。

(3) 環日本海諸国との交流

ア 環日本海拠点都市会議への参加

期 間：平成16年9月1日～4日

開 催 日：平成16年9月2日

参 加 者：米子市長(以下3人)

参加都市：全8自治体、日 本/米子市・境港市
韓 国/束草市・東海市
中 国/図們市・延吉市・琿春市
ロシア/ナホトカ市

図們市で開催された環日本海拠点都市会議に米子市長、企画部長、国際交流員が出席し、参加都市代表者と共に環日本海地域の経済交流の協力関係の発展について話し合った。

(4) 国際交流員の雇用

JETプログラムによる国際交流員を雇用し、海外との連絡調整、翻訳、通訳等の業務を通じて、友好都市交流事業の円滑化を図った。また市内公民館、小中学校などで国際理解講座及び市民を対象とした韓国語講座、中国語講座を開催し、市民の国際意識の高揚を図った。

・国際交流員(韓国担当)：田 美 京(ジョン ミギョン)

・国際交流員(中国担当)：趙 函 宏(チャオ ハン ホン)

(5) 友好都市児童画作品展

ア 国際児童美術交流展

期 間：平成16年6月2日～6日

会 場：束草文化会館

米子市を始めとする束草市国内外友好都市の児童画作品展が開催された。

(6) 地域国際化事業

ア 在住外国人及び地域国際化相談業務

来庁、電話等で寄せられる市内在住外国人の日常生活、言葉等に関する問題及び一般市民からの地域国際化に関する問い合わせに対し、相談業務を行った。

イ 市長と語ろうYONAGO国際トークング

市内在住外国人を対象に市長との意見交換会を開催し、外国人が住みやすく、暮らしやすい地域社会の推進を図った。

日 時：平成16年5月20日

会 場：米子市役所401会議室

参加者：26人

ウ 国際理解講座の開催

市内の小学生（4年～6年）を対象に、韓国語を中心とした「国際理解講座」を開催し、小学生の国際意識啓発に寄与した。

期 間：平成16年9月～12月の土曜日に計8回

会 場：米子市児童文化センターほか

参加者：9人

エ ペらっとハングル・スピーチコンテストの開催

鳥取県西部地区の住民を対象に韓国・朝鮮語のスピーチコンテストを開催し、日頃の学習の成果を競いながら情報交換し、交流を図った。

日 時：平成17年3月6日

会 場：米子市役所401会議室

発表者：13人

オ 中国料理講座の開催

中国料理講座を開催し、中国の食文化について紹介した。

内 容：「のばして つつんで 水ギョウザ」「つるっと あったか 手打ちうどん」

日時、会場：平成16年11月28日、平成17年2月27日、いずれも明道公民館

参加者：計40人

カ 民間交流支援

(ア) アフガニスタン領事助役表敬訪問

平成16年6月8日、アフガニスタン大使館の一統書記官兼領事のバシル・モハバット氏が米子市助役を表敬し、ODA事業等について話し合い、友好を深めた。

(イ) 韓国・釜山東菜青年会議所市長表敬訪問

平成16年7月13日、米子青年会議所と友好交流を図っている釜山東菜青年会議所（7人）が米子市長を表敬し、両会議所の友好交流の促進を確認し合った。

(ウ) ネパール・カトマンズ青年会議所市長表敬訪問

平成16年7月14日、米子青年会議所と友好交流を図っているカトマンズ青年会議所（7人）が米子市長を表敬し、両会議所の友好交流の促進を確認し合った。

(エ) 米子中央ライオンズクラブ交換生市長表敬訪問

平成16年7月20日、米子中央ライオンズクラブのオランダからの交換生（1人）が米子市長を表敬し、米子とオランダの情報交換を行い、交流を深めた。

(オ) 米子錦ライオンズクラブ交換生市長表敬訪問

平成16年8月2日、米子錦ライオンズクラブの台湾からの交換生（2人）が米子市長を表敬し、米子と台湾の情報交換を行い、交流を深めた。

(カ) 英国・コンウォール・フレンドシップフォース市長表敬訪問

平成16年10月25日、フレンドシップフォース鳥取と交流のため訪日した英国・コンウォール・フレンドシップフォース（16人）が米子市長を表敬し、お互いの友情と文化交流を促進することを確話し合った。

(キ) 米子東ロータリークラブ研究グループ交換生市長表敬訪問

平成16年10月27日、米子東ロータリークラブの韓国・大邱市からの研究グループ研究生（5人）が米子市長を表敬し、両クラブの友好交流の促進を確認し合った。

(ク) 鳥取県モンゴル親善協会招致馬頭琴奏者市長表敬訪問

平成16年11月19日、鳥取県モンゴル親善協会が招いたモンゴルからの馬頭琴奏者(2人)が米子市長を表敬し、米子とモンゴルの情報交換を行い、交流を深めた。

(ケ) 米子城山ライオンズクラブ交換生市長表敬訪問

平成16年12月16日、米子城山ライオンズクラブのオーストラリアからの交換生(1人)が米子市長を表敬し、米子とオーストラリア情報交換を行い、交流を深めた。

(コ) 韓国画伯、金永太・斗礼父娘市長表敬訪問

平成17年2月21日、韓国画伯、金永太・斗礼父娘が米子市長を表敬し、日韓の芸術文化について交流を深めた。

キ 市民ボランティア育成事業

市内在住外国人の生活支援を目的とする市民ボランティア団体米子国際交流協会の活動に対し支援を行い、外国人にとって住みやすいまちづくりと草の根交流の促進を図った。

(ア) 情報誌の作成と配布及びホームページ公開

外国人向け情報誌「エコー」年1回発行NO.31号(日本語/英語版各100部)

日本人向け情報誌「国際交流ニュース」年3回発行(150部)

国際交流協作成のホームページへのアクセス 年間1,996件(総数8,773件)

(イ) 各種交流事業の開催

- ・米子がいな祭交流会及びやんちやばやし参加

日時:平成16年7月31日 場所:明道公民館 参加者:約100人

- ・夏の交流会(野外レクリエーション活動)

日時:平成16年8月29日 場所:皆生海浜公園 参加者:約110人

- ・冬の交流会

日時:平成16年12月14日 場所:大和会館 参加者:約100人

市内在住外国人と市民及び民間交流団体が一堂に会して交流を深めた。

- ・第10回国際井戸端会議

日時:平成17年2月27日 場所:ふれあいの里 参加者:14人

カンボジア出身のブットさんによる世界遺産のアンコールワットなどの話を聞き、文化交流を図った。

- ・料理教室の開催(3回)

日時:平成16年7月3日 場所:明道公民館 参加者:25人

フレンチ料理を紹介し、市民交流を行った。

日時:平成16年10月23日 場所:明道公民館 参加者:32人

ジャマイカ料理を紹介し、市民交流を行った。

日時:平成17年3月6日 場所:明道公民館 参加者:32人

インドネシア料理を紹介し、市民交流を行った。

13 ふるさとづくり1億円事業

「ふるさとづくり」の基本となるのは「ひとづくり」であるという視点に立ち設置された「ふるさとづくり基金」の運営利子を財源として、事業を実施したが、低金利のため、基金を取り崩し財源とした。

(取崩額 1,261,961円、実績運用利子 95,039円)

(1)青少年海外研修事業実施状況

氏名	行先	日程
田口 優子	イギリス、シンガポール	14日間
新 一樹、松浦 和幸	アメリカ合衆国	17日間
加藤 直子、福田 陽子	オーストラリア	9日間
合計	5人(3組)	